

施策分析シート（令和5年度）

No1

施策名	高齢者の在宅生活の支援	施策No	02-03	部課名	福祉部高齢者福祉課		
				課長名	後藤	内線	2660

関連部課名	福祉部介護保険課						
--------------	----------	--	--	--	--	--	--

行政評価事業体系	分野	I	生涯健康都市				
	政策	02	高齢者や障がい者が安心して暮らせる社会の形成				

目的
高齢者が住み慣れた地域で安全に安心して暮らし続けることができるよう、介護保険サービス以外にも、高齢者の在宅生活を支援する多種多様なサービスを提供していく。

指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文
		2年度	3年度	4年度	
①	福祉の充実度	-	3.16	3.13	お住まいの地域では、高齢者や障がい者への福祉が充実していると感じますか？
②					
③					
④					

標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		2年度	3年度	4年度	5年度見込み	目標値(8年度)	
①	見守り名簿登録割合(75歳以上のうち登録者が占める割合)	17.6	17.6	17.4	18.7	21.50	
②	高齢者みまもりネットワーク事業登録者数(人)	4,962	4,995	5,103	5,160	5,250	
③	緊急通報システム設置台数(台)	1,022	985	928	978	1,250	
④	高齢者入浴事業利用率(%)	23.2	22.6	22.7	24.2	25.00	利用者数/70歳以上高齢者人口
⑤	総合相談窓口相談件数(件)	8,763	10,425	11,787	12,000	11,000	おとしよりなんでも相談

(単位：千円)

行政コスト計算書	勘定科目	3年度	4年度	差額	行政収入	勘定科目	3年度	4年度	差額
		給与関係費	67,682	60,776		▲ 6,906		地方税等	0
	物件費	297,830	314,494	16,664		国庫支出金	0	0	0
	維持補修費	0	0	0		都支出金	93,807	98,822	5,015
	扶助費	100,961	104,446	3,485		分担金及び負担金	147	841	694
	補助費等	5,349	8,432	3,083		使用料及び手数料	0	0	0
	減価償却費	0	0	0		その他	1,439	1,162	▲ 277
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	127	127		行政収入合計(a)	95,393	100,825	5,432
	賞与・退職給与引当金繰入額	3,994	3,255	▲ 739		行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 380,423	▲ 390,705	▲ 10,282
	その他行政費用	0	0	0		金融収支差額(d)	0	0	0
	行政費用合計(b)	475,816	491,530	15,714		通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 380,423	▲ 390,705	▲ 10,282
	特別費用(g)	0	0	0		特別収入(f)	0	0	0
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0		当期収支差額(e)+(h)	▲ 380,423	▲ 390,705	▲ 10,282

貸借対照表	勘定科目	3年度	4年度	差額	流動負債	勘定科目	3年度	4年度	差額
		収入未済	1,876	3,052		1,176		還付未済金	0
	不納欠損引当金	0	▲ 127	▲ 127		特別区債	0	0	0
	その他の流動資産	▲ 207,787	▲ 280,066	▲ 72,279		賞与引当金	2,819	2,505	▲ 314
	有形固定資産	0	0	0		その他の流動負債	0	0	0
	土地	0	0	0		固定負債	23,621	16,921	▲ 6,700
	建物	0	0	0		特別区債	0	0	0
	建物減価償却累計額	0	0	0		退職給与引当金	23,621	16,921	▲ 6,700
	工作物等	0	0	0		その他の固定負債	0	0	0
	工作物等減価償却累計額	0	0	0		負債の部合計	26,440	19,426	▲ 7,014
	無形固定資産	0	0	0		正味財産	▲ 232,351	▲ 296,567	▲ 64,216
	建設仮勘定	0	0	0		正味財産の部合計	▲ 232,351	▲ 296,567	▲ 64,216
	その他の固定資産	0	0	0		負債及び正味財産の部合計	▲ 205,911	▲ 277,141	▲ 71,230
	資産の部合計	▲ 205,911	▲ 277,141	▲ 71,230					

財務諸表に関する特措事項等

- 行政費用として物件費が一番多く計上されており、そのうち86%が委託料である。みまもりステーション運営事業、介護サービス事業等の委託料の増により、物件費が増加している。
- 委託料のうち27%を、高齢者みまもりステーション運営事業の委託料が占めている。
- 扶助費のうち98%は高齢者紙おむつ購入助成事業に係る費用である。
- 行政収入の「その他」には主に、高齢者虐待対策事業における緊急医療保護の利用者負担金が計上されている。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	<p>○団塊の世代が75歳を迎える令和7年（2025年）には、高齢者人口はやや減少傾向となるものの、後期高齢者が大幅に増加し、医療・介護サービスが必要となる方の増加が見込まれている。</p> <p>○日常生活圏域ニーズ調査結果では、介護が必要になったら介護サービスを利用しながら、できるだけ自宅で暮らすことを望む高齢者が多かった。</p> <p>○都監察医務院の統計によると区内では毎年約100人の単身高齢者が自宅で亡くなっている。</p> <p>○令和4年度「みまもりネットワーク事業」の名簿登録者は5,103人となっており、区内に住む75歳以上のうち登録者が占める割合は約17.4%である。</p>
課題	<p>○後期高齢者の増加に対応するためには、区や介護サービス事業者だけでなく、区民や企業、地域で活動する団体等、地域で高齢者を支える担い手を増やしていくことが求められる。</p> <p>○地域の人材をはじめ様々な資源を活用し、高齢者の在宅生活を支えるための支援を充実していく必要がある。</p> <p>○高齢者の孤立を防止するため、地域での見守りの重要性について認識を深めていくとともに、「みまもりネットワーク事業」をはじめ地域における見守りの体制を充実していく必要がある。</p>
今後の方向性	<p>○これまで「支えられる側」と考えられてきた高齢者に、それぞれの状況に応じて、「支える側」として役割を担ってもらう仕組みづくりを行う。</p> <p>○区民相互の助け合いをベースとした地域力の向上を図り、区民をはじめ企業や団体等による生活支援サービスの充実など、地域全体で高齢者を支えていく体制を構築する。</p> <p>○「みまもりネットワーク事業」の一層の充実を図るとともに、名簿登録者を増やすための周知活動を行い、勧奨していく。あわせて、民間事業者を含め地域の力を活用して、様々な見守りのツールを増やしていく。</p>

施策の分類		分類についての説明・意見等
5年度	6年度	
重点的に推進	重点的に推進	多様化するニーズに対応し、高齢者が住み慣れた地域で安心して住み続けられるよう、地域全体で支える仕組みの充実に向けて、重点的に推進する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		3年度	4年度	3年度	4年度	5年度	6年度	
理美容サービス事業	08-03-06	4,848	2,581	1,294	1,423	継続	継続	利用者の利便性を高めながら、引き続き実施する。
高齢者紙おむつ購入助成事業	08-03-07	100,433	103,239	100,282	103,089	継続	継続	経済的負担軽減の為に引き続き支援していく。
特別永住者等福祉給付金	08-03-08	691	570	540	420	継続	継続	無年金外国人の健全な生活の維持及び向上のため、引き続き実施する。
寝たきり高齢者寝具水洗乾燥消毒事業	08-03-09	748	832	597	682	継続	継続	在宅生活における環境衛生及び健康保持のため、引き続き実施する。
高齢者入浴事業	08-03-10	51,773	54,773	51,622	54,623	継続	継続	高齢者の健康の保持・増進を図り、あわせて銭湯を拠点とした交流を促進する観点から引き続き実施する。
緊急通報システム事業	08-03-11	32,140	33,488	28,208	28,614	推進	推進	在宅高齢者の安全安心のために必要であり、見守りを強化するために、利用者の拡大を図る。
高齢者配食見守りサービス事業	08-03-12	25,615	23,358	22,817	23,208	継続	継続	高齢者の見守り及び低栄養状態予防のひとつの手段として、引き続き利用者の拡大を図る。
交通安全杖支給事業	08-03-13	396	398	245	248	継続	継続	高齢者が安全に外出できるよう支援するために今後も継続する。
在宅介護者マッサージ事業	08-03-14	857	795	706	645	継続	継続	介護者の慰労及び心身のリフレッシュを図る一助になっており引き続き実施する。
高齢者みまもりステーション運営事業	08-03-15	92,720	90,181	88,032	86,432	重点的に推進	重点的に推進	安否確認や実態把握のほか、高齢者の見守り拠点として関係機関との連携を図るなど重点的に推進する。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		3年度	4年度	3年度	4年度	5年度	6年度	
高齢者みまもりネットワーク事業	08-03-16	6,750	6,317	2,817	2,393	重点的に推進	重点的に推進	新規登録者を増やすため、事業の周知を行っていくなど引き続き重点的に推進する。
敬老週間事業	08-03-17	28,044	27,090	21,616	24,091	改善・見直し	改善・見直し	敬老祝品について、贈呈方法等の見直しを行う。
避難行動要支援者事業	08-03-18	3,197	2,826	1,029	847	推進	推進	より実効性のある避難支援体制の構築を推進していく。
高齢者自立支援用具給付事業	08-03-19	14,276	15,490	10,162	10,615	推進	推進	引き続き事業周知を行い、推進していく。
おとしよりなんでも相談窓口	08-03-20	3,793	3,502	—	—	継続	継続	高齢者に関するあらゆる相談窓口として継続していく。
介護サービス事業（措置分）	08-03-24	15,774	16,270	10,102	10,894	継続	継続	法定措置事務として、必要とする高齢者に適切に措置していく。
高齢者生活管理指導事業	08-03-25	4,173	4,124	14	0	継続	継続	生活支援の需要があるため、継続して実施する。
緊急事務管理事業	08-03-26	6,983	6,922	1,690	1,673	継続	継続	後見制度を利用するまでの間、適切に高齢者の生活を支援するために必要であり、引き続き実施していく。
高齢者虐待対策事業	08-03-27	12,339	11,657	5,534	5,284	継続	継続	高齢者の虐待防止のために、早期発見及び相談・支援の充実を適切に実施していく。
成年後見事業	08-03-28	7,785	7,896	602	773	推進	推進	今後も身寄りのない認知症高齢者等は増加が見込まれるため、成年後見事業を推進する。

施策を構成する事務事業の分類

事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のた めの分類		分類についての説明・意見等
		3年度	4年度	3年度	4年度	5年度	6年度	
生活支援体制整備事業	08-03-44	62,481	74,543	59,908	72,290	推進	推進	人生100年時代に向けて、地域包括ケアシステムの構築を目指し、在宅を支える住民と共に重層的な生活支援体制の構築を推進する。
高齢者補聴器助成事業	08-03-46	0	4,681	—	2,204	推進	推進	日常生活でのコミュニケーションを確保し、積極的な社会参加を促すため、対象者を拡大して推進する。
合 計		475,816	491,533	407,817	430,448			